

受賞候補者功績調書記入要領

- 1 氏名は、戸籍に記載されている文字と同一に記載し、必ずふりがなを付けてください。
例) エ→エ、広→廣、島→嶋など
- 2 生年月日欄の年齢は、令和7年3月31日現在で記載してください。
- 3 受賞候補者職種欄には、該当する職種1つに○印を付けてください。
- 4 業務従事年数欄には、免許取得後からの保健師、助産師、看護師、准看護師のすべての業務従事年数を合計し、令和7年3月31日現在の年月を記載してください。
- 5 本籍及び現住所は戸籍等を確認の上、省略せずに記入してください。
例) 本 籍：○○郡○○町○○字○○番地
現住所：○○市○○○丁目○番○号
- 6 略歴の欄については、学歴、免許取得、職歴等について詳細に記載してください。
学歴には一般学歴及び専門学歴を記載し、学校名と併せて卒業年月日を記載してください。なお、看護師免許をお持ちの方で准看護師養成所卒業の方は、専門学歴に准看護師養成所の卒業年月日も併せて記載してください。
例) 昭和51年3月15日 群馬県立○○高等学校卒業
昭和53年3月13日 ○○○医師会立○○准看護婦学校卒業
昭和56年3月7日 ○○○医師会立○○高等看護学院卒業
- 7 免許取得状況については免許取得年月日及び免許番号を必ず明記してください。
なお、看護師の方で准看護師免許をお持ちの方は、准看護師免許取得年月日、免許番号も必ず記載してください。
- 8 職歴については、以下の点に留意して詳細に記載してください。
 - (1) 免許取得後からの保健師、助産師、看護師、准看護師のすべての勤務状況について記載し、勤務開始及び終了について年単位でなく年月日まで明記し、併せて業務従事年数(○年○月)を記載してください。
例) 昭和52年～昭和56年 → 昭和52年5月10日～昭和56年3月31日(3年11月)
 - (2) 非常勤職員(臨時職員)として勤務した場合は、勤務状態を明記してください。
また、常勤職員に切り替わった場合はその採用年月日を記載してください。
例) 非常勤職員として、1週間に3日間(1日4時間程度)勤務など
 - (3) 同一施設に勤務し、役職(看護師長など)に変更があった場合は、変更時点からの勤務期間を分けて記載してください。

例) 昭和53年4月1日～昭和56年5月12日(3年1月)○○病院准看護師
昭和56年5月13日～平成4年3月31日(10年11月)○○病院看護師
平成4年4月1日～平成10年3月31日(6年0月)○○病院主任看護師
平成10年4月1日～現在 (22年1月)○○病院看護師長
- 9 略歴欄には、看護団体等の役職歴がある方は、役職名とその任期年月日について記載してください。
例) 平成○年○月○日～平成○年○月○日 ○○会地区支部理事
- 10 業務の概要欄については、できる限り具体的な事象を詳細に記載してください。
例) ①昭和○年に群馬県実習指導者講習会を受講し、昭和○年○月から平成○年○月まで、○○養成所の看護学生に対する実習指導に従事した。
②平成○年○月から平成○年○月まで、院内の教育委員に携わり、新入職者、中堅者、看護研究等の経年別の現任教育体制を整備に貢献した。
③平成○年○月から平成○年○月まで、病院内感染防止対策委員に任命され、看護部感染防止対策委員長として、看護職員の教育に従事した。
④○○町において、乳幼児の健康管理システムづくりや生活習慣病予防対策として病態別の個別健康教育を実践し、地域保健活動の発展に貢献している。
- 11 賞罰欄について、表彰の正式名称を記載し、表彰年月日も明記してください。
刑罰がある場合は、記載してください。